

基準 2-4 単位互換・成績評価

単位の取得や海外大学等との互換方法、成績評価の方法および海外大学等との互換方法が定められ、機能しているか。

〈優れた取組を抽出する視点の例〉

a) 単位認定・互換

- 海外大学で取得した単位について、その教育内容を踏まえて単位互換を行うシステムが構築されている。特に、単位制度の違いや相手大学での科目履修順序等を踏まえた上で、適切な単位互換の方法を検討し、機能させている。適切な場合には、既に国際的に実施されている枠組みを有効に活用している。
- 各大学で単位互換の上限管理を行い、適切に運用している。

b) 成績評価・学位授与

- 参加大学において成績評価方法について調整を行うとともに、各参加大学にて厳格な成績評価が行われ、単位の実質化が図られている。
- 海外大学で取得した成績について、その成績評価基準を踏まえて成績の認定を行うシステムが構築されている。特に、プログラム内で参加大学間での成績評価基準や分布の統一化等の試みを適切に行い、機能させている。
- 共同学位を授与するプログラムにおいては、学位審査において参加大学の教員を審査員に加えるなどの方法を、十分に協議して行っている。
- 共同学位を授与するプログラムにおいては、学位記にプログラムの概要や得られる能力等に関する情報を記載した資料の様式を参加大学間で調整して添付している。共同学位を伴わない場合でも、同様の情報を学生が活用できるように工夫している。

〈段階判定の尺度と説明〉

尺度	各段階の説明
課題が残っている	<ul style="list-style-type: none"> 参加大学間での<u>単位制度が把握されていない</u>。各国の法律で定められた<u>上限を超えた単位互換</u>が行われている。 参加大学間での<u>成績評価方法が把握されず</u>、各大学で独自に成績評価が行われている。学位審査も各大学にて<u>独自に行われ</u>、追認するのみである。
標準的	<ul style="list-style-type: none"> 参加大学における<u>単位制度を把握するとともに、教育内容を踏まえて単位互換</u>を行うシステムが構築されている。 海外の参加大学における<u>成績評価方法を把握</u>しており、それを踏まえた成績の互換を行うシステムが構築されている。
進展している	<ul style="list-style-type: none"> <u>単位の実質化に向けた各種取組み</u>が各参加大学にて行われており、<u>教育内容やその水準を踏まえた上で単位互換</u>を行うシステムが構築されている。 <u>成績評価の厳格化</u>に向けた取組みが各参加大学にて行われており、<u>成績評価方法を踏まえた成績の互換</u>を行うシステムが構築されている。
優れて進展している	<ul style="list-style-type: none"> 単位の<u>実質化</u>が各参加大学にて実現されており、教育内容やその水準を踏まえたうえで<u>単位互換</u>を行うシステムを構築している。適切な場合には国際的な単位換算の方法を用いるなどして、<u>単位互換方法を体系的に定めている</u>。定期的に、<u>単位互換方法の適切性の確認と見直し</u>を行っている。 各大学にて<u>成績評価の基準が明確にされ</u>、教員の間で<u>成績評価の基準が合意</u>されている。その上で<u>成績の互換</u>を行うシステムを構築している。適切な場合には、<u>統一した成績評価基準</u>を用いるなどして<u>体系的な方法</u>をとっている。定期的に、<u>成績評価と互換の方法の適切性の確認と見直し</u>を行っている。